Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ

2027年3月期 第2四半期(中間期)決算説明会

2026年11月17日

目次

1 P.3
2027年3月期中間期　決算の概況
決算サマリー（上半期の状況 / 決算概況）/ 経営成績 / 財政状態 / キャッシュ・フロー

2 P.8
2027年3月期中間期　個別決算の詳細
土木事業 / 建築事業 / 土木・建築合計 / 東海第二発電所において確認された事象について

3 P.13
2027年3月期通期の業績見通し
2027年3月期 通期の業績見通し / 【個別】業績予想（土木事業 / 建築事業 / 土木・建築合計）

4 P.18
「中期経営計画2028」進捗状況
事業戦略の深化・経営基盤の強化 / 戦略投資 / 政策保有株式の縮減

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

1. 2027年3月期中間期 決算の概況

決算サマリー

Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ

上半期の状況

国内土木

政府建設投資は堅調に推移

（当社ターゲット）

- ✓ 総合評価案件の大型プロジェクト
- ✓ 高速道路や上下水道施設の維持更新

国内建築

民間建設投資は堅調に推移

（当社ターゲット）

- ✓ 生産施設や物流倉庫
- ✓ データセンター
- ✓ リニューアル

海外

日系企業による生産施設の投資が継続

（当社ターゲット）

- ✓ 北米エリア・東南アジアにおける生産施設
- ✓ 土木ODA案件

資材・労務

注視が必要な状況が継続

- ✓ 資材価格・労務費の動向
- ✓ 設備工事など、労務確保のひっ迫感

決算概況

大型工事の進捗・工事の採算性向上により、前年同期比 増収増益

連結売上高	2,280 億円（前期比+13.4%）	■ 主に大型工事の順調な進捗により、完成工事高が増加
連結営業利益	186 億円（前期比+54.5%）	■ 完成工事高の増加および工事の採算性向上等に伴い、売上総利益が増加
親会社株主に帰属する中間純利益	142 億円（前期比+84.4%）	
個別受注高	2,055 億円（前期比+29.1%）	■ 土木（642億円、前年同期比+110.2%） 建築（1,413億円、前年同期比+9.9%）

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

【連結】経営成績

Be a ChangeBuilder. 安藤ハザマ

（単位：百万円）

	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期			
	実績	実績	前年同期比		進捗率（5月公表予想比）
			増減額	増減率	
売上高	201,023	228,016	+26,992	+13.4%	46.5%
売上総利益	27,097	34,646	+7,549	+27.9%	51.2%
（売上総利益率）	（13.5%）	（15.2%）	（+1.7pt）	（—）	（—）
販売費及び一般管理費	15,021	15,994	+973	+6.5%	47.5%
営業利益	12,076	18,651	+6,575	+54.5%	54.9%
（営業利益率）	（6.0%）	（8.2%）	（+2.2pt）	（—）	（—）
経常利益	11,321	20,054	+8,733	+77.1%	59.7%
親会社株主に帰属する中間純利益	7,752	14,299	+6,546	+84.4%	64.4%
1株当たり中間配当額	40円	42円	+2円	—	—

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

【連結】財政状態

（単位：百万円）

	前中間期末 2025年9月30日	前期末① 2026年3月31日	当中間期末② 2026年9月30日	前期末比 ② － ①
流動資産	258,551	300,735	317,361	+16,625
固定資産	95,355	110,839	122,485	+11,645
資産合計	353,906	411,575	439,847	+28,271
流動負債	154,814	186,382	198,601	+12,218
固定負債	14,777	15,812	19,690	+3,877
負債合計	169,592	202,195	218,291	+16,096
純資産	184,313	209,380	221,555	+12,175
負債純資産合計	353,906	411,575	439,847	+28,271
有利子負債	29,622	27,515	29,048	+1,532
D／Eレシオ※（倍）	0.16	0.13	0.13	△0.00
自己資本比率（%）	51.8	50.6	50.1	△0.5pt

※ D／Eレシオ：有利子負債／自己資本（純資産－非支配株主持分）

ポイント

＜資産＞
■ 現金預金、投資有価証券が増加

＜負債＞
■ 未成工事受入金や繰延税金負債が増加

＜純資産＞
■ 利益剰余金、その他有価証券評価差額金が増加

参考（2026年9月30日時点）

1株当たり純資産額	：	1,404.49円
株価	：	1,829円
PBR	：	1.30倍

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

【連結】キャッシュ・フロー

Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ

（単位：百万円）

	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	ポイント
現金及び現金同等物の期首残高	55,772	64,591	ー
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,784	14,834	税金等調整前中間純利益の計上、未成工事受入金の増加等により、資金増加。
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,812	3,523	有価証券及び投資有価証券の売却による収入等により、資金増加。
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,127	△5,255	配当金の支払い等により、資金減少。
現金及び現金同等物に係る換算差額	△71	43	―
現金及び現金同等物の増減額	3,772	13,146	―
現金及び現金同等物の中間期末残高	59,545	77,738	―

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

2. 2027年3月期中間期 個別決算の詳細

【個別】土木事業

	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期			
	実績	実績	前年同期比		進捗率（5月公表予想比）
			増減額	増減率	
受注高	30,540	64,202	+33,661	+110.2%	45.9%
国内	30,637	63,265	+32,628	+106.5%	47.6%
海外	△96	936	+1,032	—	13.4%
完成工事高	67,399	63,986	△3,413	△5.1%	45.7%
完成工事総利益	10,516	9,798	△717	△6.8%	45.8%
（完成工事総利益率）	（15.6%）	（15.3%）	（△0.3pt）	（—）	（—）
繰越高	234,637	274,210	+39,573	+16.9%	—

（単位：百万円）

■ 主な受注工事

仙台市	（国）286号（南赤石）1号トンネル工事
石川県	6災1239号外　二級河川八ヶ川　河川災害復旧工事
中国電力株式会社	明塚（発）水車・発電機ほか取替工事

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

【個別】建築事業

	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期			
	実績	実績	前年同期比		進捗率（5月公表予想比）
			増減額	増減率	
受注高	128,692	141,375	+12,682	+9.9%	44.2%
国内	119,928	137,073	+17,145	+14.3%	44.5%
海外	8,764	4,301	△4,462	△50.9%	35.8%
完成工事高	118,425	148,759	+30,333	+25.6%	48.0%
完成工事総利益	14,753	22,356	+7,602	+51.5%	55.6%
（完成工事総利益率）	（12.5%）	（15.0%）	（+2.6pt）	（—）	（—）
繰越高	296,634	406,806	+110,172	+37.1%	—

（単位：百万円）

■ 主な受注工事

仙台長町2施設開発特定目的会社	（仮称）DPL仙台長町Ⅱ新築工事
東日本地域における 生乳需給調整基幹施設コンソーシアム	東日本地域における生乳需給調整基幹施設コンソーシアムが整備する乳製品加工施設建設工事
丸紅都市開発株式会社・東急不動産株式会社	（仮称）広島市中区銀山町ホテル計画 新築工事

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

【個別】土木・建築合計

Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ

	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期			
	実績	実績	前年同期比		進捗率（5月公表予想比）
			増減額	増減率	
受注高	159,233	205,577	+46,344	+29.1%	44.7%
国内	150,565	200,339	+49,774	+33.1%	45.4%
海外	8,667	5,237	△3,429	△39.6%	27.6%
完成工事高	185,824	212,745	+26,920	+14.5%	47.3%
完成工事総利益	25,270	32,154	+6,884	+27.2%	52.2%
（完成工事総利益率）	（13.6%）	（15.1%）	（+1.5pt）	（—）	（—）
繰越高	531,271	681,017	+149,745	+28.2%	—

（単位：百万円）

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

東海第二発電所において確認された事象について

Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ

■ 工事概要

工 事 名	東海第二発電所　防潮堤（海水ポンプ室エリア区間）設置他工事
発 注 者	日本原子力発電株式会社
施 工 者	安藤ハザマ・五洋・若築共同企業体
工事場所	茨城県那珂郡東海村

■ これまでの状況

- 2024年5月14日付「（開示事項の経過）施工中の工事に係る追加費用等の発生について」にて公表したとおり、当社を代表者とする共同企業体が施工中の上記工事のうち、鋼製防護壁基礎工事（南基礎・北基礎）における事象（以下「本件」）に関し、2024年3月期末時点において、本件が損益に与える影響として、約62億円の追加費用等を見込んでいる。

■ 現在の状況

- 発注者様を含む工事関係者各位とともに、本件に係る補修計画について検討を継続中。
- 原子力規制委員会による審査会合において、防潮堤の構造変更案の設計が概ね妥当であることが示された。

■ 品質確保に向けた当社の対応

- 大型高難度工事に対しては、従前から、本社からの支援体制を整備し対応。本件を受け、社長直轄・副社長管掌部門の「徹底的に品質にこだわるプロジェクト」を新設し、現場支援体制を強化。
- 施工部門と技術部門からより経験豊富なエキスパートを各工事の支援担当者として配置し、組織的なモニタリングと支援体制の強化により、リスク管理の徹底とリスクの未然防止を図り、品質を最優先に対応。

■ 今後について

- 補修計画の確定等により、業績への影響が重要であると判明した場合には、適時適切に開示。

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

3. 2027年3月期 通期の業績見通し

2027年3月期 通期の業績見通し

Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ

市場環境の認識

国内土木	政府建設投資は堅調に推移
国内建築	民間建設投資は堅調に推移
海外	米国の通商政策による生産施設投資への影響に注視が必要
資材・労務	中東情勢の影響、資材価格・労務費の動向、労務のひっ迫に注視が必要

【連結】業績予想

（単位：百万円）

	2026年3月期	2027年3月期			（参考）2027年3月期	
	実績	期初予想（5月公表）	修正予想（11月公表）	増減	中間期実績	進捗率（修正予想比）
売上高	439,615	490,000	480,000	△2.0%	228,016	47.5%
売上総利益	63,959	67,700	71,300	+5.3%	34,646	48.6%
（売上総利益率）	（14.5%）	（13.8%）	（14.9%）	（—）	（15.2%）	（—）
販売費及び一般管理費	30,341	33,700	33,700	±0.0%	15,994	47.5%
営業利益	33,618	34,000	37,600	+10.6%	18,651	49.6%
（営業利益率）	（7.6%）	（6.9%）	（7.8%）	（—）	（8.2%）	（—）
経常利益	33,257	33,600	38,800	+15.5%	20,054	51.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	29,746	22,200	26,900	+21.2%	14,299	53.2%
1株当たり年間配当額	80円	84円	84円	±0円		

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

【個別】土木事業 業績予想

Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ

（単位：百万円）

	2026年3月期	2027年3月期			（参考）2027年3月期	
	実績	期初予想（5月公表）	修正予想（11月公表）	増減	中間期実績	進捗率（修正予想比）
受注高	143,578	140,000	140,000	±0.0%	64,202	45.9%
国内	139,524	133,000	133,000	±0.0%	63,265	47.6%
海外	4,054	7,000	7,000	±0.0%	936	13.4%
完成工事高	141,127	140,000	135,000	△3.6%	63,986	47.4%
完成工事総利益	22,870	21,400	20,000	△6.5%	9,798	49.0%
（完成工事総利益率）	（16.2%）	（15.3%）	（14.8%）	（△0.5pt）	（15.3%）	（—）
繰越高	273,971	273,971	278,971	+1.8%	274,210	—

※ 2027年3月期末繰越高は、以下の数式により便宜的に算出
「2026年3月期末繰越高」+「2027年3月期予想受注高」−「2027年3月期予想完成工事高」

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

【個別】建築事業 業績予想

Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ

（単位：百万円）

	2026年3月期	2027年3月期			（参考）2027年3月期	
	実績	期初予想（5月公表）	修正予想（11月公表）	増減	中間期実績	進捗率（修正予想比）
受注高	390,005	320,000	320,000	±0.0%	141,375	44.2%
国内	374,963	308,000	308,000	±0.0%	137,073	44.5%
海外	15,041	12,000	12,000	±0.0%	4,301	35.8%
完成工事高	262,257	310,000	300,000	△3.2%	148,759	49.6%
完成工事総利益	35,942	40,200	45,000	+11.9%	22,356	49.7%
（完成工事総利益率）	（13.7%）	（13.0%）	（15.0%）	（+2.0pt）	（15.0%）	（—）
繰越高	414,219	424,219	434,219	+2.4%	406,806	—

※ 2027年3月期末繰越高は、以下の数式により便宜的に算出
「2026年3月期末繰越高」+「2027年3月期予想受注高」−「2027年3月期予想完成工事高」

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

【個別】土木・建築合計 業績予想

Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ

（単位：百万円）

	2026年3月期	2027年3月期			（参考）2027年3月期	
	実績	期初予想（5月公表）	修正予想（11月公表）	増減	中間期実績	進捗率（修正予想比）
受注高	533,583	460,000	460,000	±0.0%	205,577	44.7%
国内	514,487	441,000	441,000	±0.0%	200,339	45.4%
海外	19,095	19,000	19,000	±0.0%	5,237	27.6%
完成工事高	403,384	450,000	435,000	△3.3%	212,745	48.9%
完成工事総利益	58,813	61,600	65,000	+5.5%	32,154	49.5%
（完成工事総利益率）	（14.6%）	（13.7%）	（14.9%）	（+1.3pt）	（15.1%）	（—）
繰越高	688,190	698,190	713,190	+2.1%	681,017	—

※ 2027年3月期末繰越高は、以下の数式により便宜的に算出
「2026年3月期末繰越高」+「2027年3月期予想受注高」−「2027年3月期予想完成工事高」

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

4.「中期経営計画2028」の進捗状況

（2027年3月期～2029年3月期）

事業戦略の深化・経営基盤の強化

Helical Fusionと資本業務提携「ヘリックス計画」公式パートナーに参画

フュージョンエネルギー（核融合）による実用発電の達成および産業創造に向けて株式会社Helical Fusionと資本業務提携、同社が主導する「ヘリックス計画」に公式パートナーとして参画。
併せて、2030年代の稼働を予定する発電初号機「Helix KANATA」の建設に向け、基本合意書を締結。



フュージョンエネルギー（核融合）

太陽の輝きと同じ原理を地上で再現することで得られるエネルギー。世界的なエネルギーの課題を抜本的に解決する技術として期待される。

当社の役割

電力の安定供給に寄与する電力関連施設の建設事業で培った知見と技術を活かし、建設分野での課題に取り組む。

https://www.ad-hzm.co.jp/info/2026/20260706_02.php

神戸高専と建設工事へのフィジカルAI活用で共同研究を開始

神戸高専と、フィジカルAIを活用した建設機械自動化に関する共同研究を開始。2026年4月から、ヒューマノイドロボットによる自動操作を目指して実証を本格化。
建設業の人手不足への対応と、生産性・安全性の向上を目指す。

背景

建設業界の深刻な人手不足を背景とした、現場状況に応じた判断が可能なフィジカルAIへの期待の高まり。

研究概要

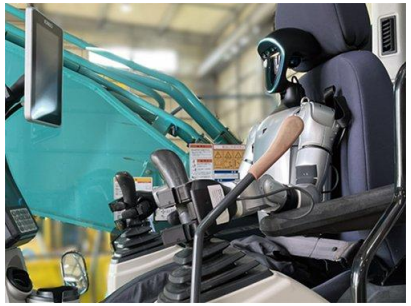
建機自動化とAIロボティクスの技術を融合し、大型油圧ショベルの自動操作に着手。

今後の展望

フィジカルAIの有効性を確認後、他の建設機械の自動化や有人作業の代替へ適用を拡大。



ヒューマノイドロボットによる大型油圧ショベル操作



ロボットハンドを用いた操縦イメージ

https://www.ad-hzm.co.jp/info/2026/20260804.php

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

戦略投資

- 生産性向上およびさらなる強みの強化のための技術開発・イノベーション投資を促進
- 脱炭素社会の実現に向けたエネルギー事業投資を推進

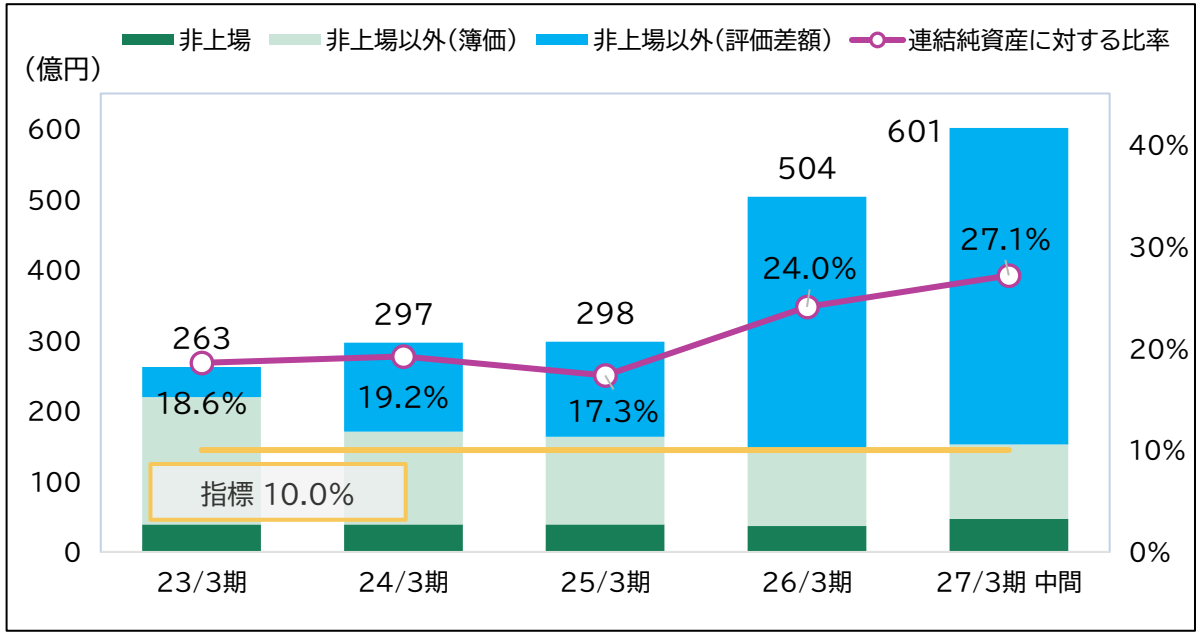
		中期経営計画2028		進捗状況
		26～28年度	2026年度	
		計画	中間期実績	
人財投資		200億円	11.4億円	・継続的な報酬UP（定昇、ベア、賞与、諸手当、昇格等）。 ・キャリア採用強化を継続。
成長投資	技術開発・イノベーション投資	250億円	27.0億円	・トンネル坑内における遠隔施工管理の実現に向け、IOWN®技術を活用したトンネル坑内での大容量高速データ通信の実証実験を実施。 ・フィジカルAIを活用した建設機械自動化に関する共同開発を開始。 ・フュージョンエネルギー実用化に向け、㈱Helical Fusionとの資本業務提携を実施。発電初号機建設に向けた基本合意書を締結。
	エネルギー事業投資 他	200億円	23.6億円	・当社の系統用蓄電池事業における第1号案件となる栃木県栃木市岩舟町蓄電所が運転開始（2026年9月）。 ・当社の保有する発電所として最大規模となる美唄市茶志内太陽光発電所が運転開始（2026年9月）。
	その他設備投資	50億円	5.9億円	・業務プロセス最適化のため、原価管理システムのリプレース等のDX関連投資を継続して実施。
		500億円	56.5億円	

©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

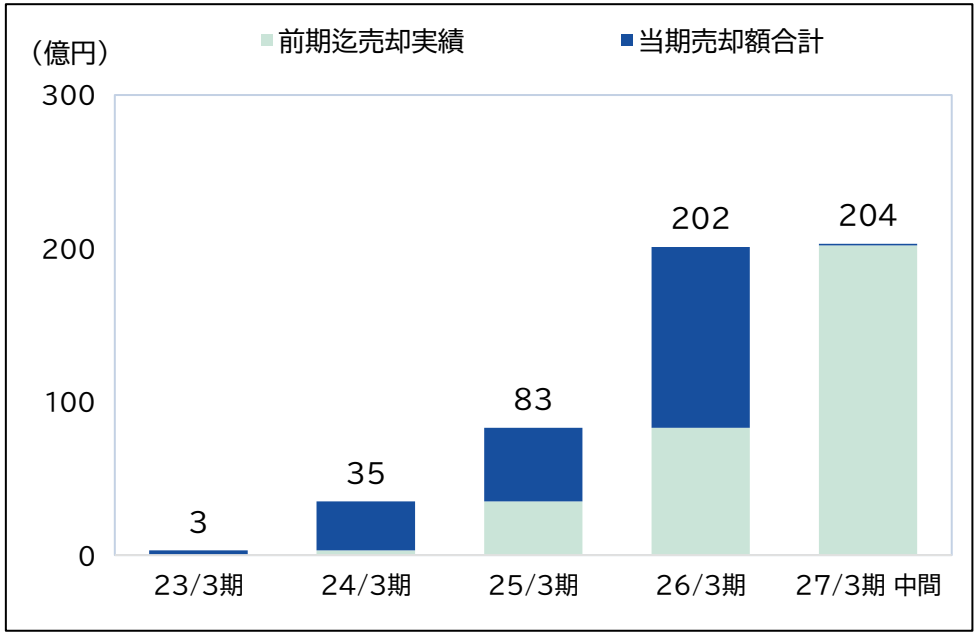
政策保有株式の縮減

縮減目標	中期経営計画2028の早期に、保有株式時価（非上場は純資産の保有割合相当額。みなし保有を含む）が連結純資産額の10%未満となるよう縮減する。
縮減状況（2026年4月～2026年9月）	3銘柄（上場銘柄：0件、非上場銘柄：3件、売却額：約1.4億円）を縮減したものの、保有する上場株式の株価上昇により、連結純資産に対する比率は27.1%に上昇。

保有株式時価と連結純資産に対する比率



売却累計額



©2026 HAZAMA ANDO CORPORATION All rights reserved.

本資料はIRのためのスライド集であり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料は株式会社 安藤・間の事業および業界動向についての株式会社 安藤・間による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性を含んでおります。

Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ